的大願を博して改好を世別に課せ、を増上所あつたける素質では配所に投が軍が脳歯、令官寺内大部は場に発す、日前望』北支方面にお、荷軍隊に對して

北支兩部隊に

つつあるが特に職果の擴大に連れ

インカート氏

組閣を委囑

寺內司令官

## 2年國境を突破

に塗に國境線を突破リンツ市に進入したと云はれる。但し確報はない へ支局の競表によれば<br />
獨墺國境附近に<br />
集結したドイツ軍は<br />
十一日夜に入ると 【ペリ十】日回盟】ドイツ國防軍は十一日夜南北國境を起へてオーストリアに並入したとの報道は

# が獨逸に嚴

め獨立國家に對して武力を背景とした斯くの如き威嚇手段を使用することに嚴重抗議する、かかる行為は極めドイツ政府はオーストリア政府に最後の通牒を發したが、イギリス政府は國民の獨立と矛盾する情勢を作るた て重大なる事態を惹起することを発れず、以て來るべき結果は豫測すべからざるもの

ウイン十一日同盟」アヴアス通 獨逸政府が

国社ウイン支局の報道によればド

最後的通牒

を異求すると共にオーストリア

不してギリス政府と医一情報を交 使ウニルチック的と智見、獨地国

能来努力しつ」あつたイミリー政 後期オーストリア公譲フォルグリと共同、オーストリア領立政策に ることの重大性を指摘した、更にと共同、オーストリア領立政策に ほことの重大性を指摘して、恵使しつ、あるが近くイギリス政府 域にドイツが実際を期待しつ、あ

十一日午前ブルー

遂に總辭職

ング元帥のウイン乗込みを否一るものであると修へられる と總統に打電 軍隊派遣を要請 修通報を襲したと云はれる有数後

ーストリア出動を依頼した』と設一る内鮮共争の質を銀げ鮮内私立恵 シユシユニック内閣

透酢酸の後を受けて後機内閣の ング元郎に十一日午後

私立專門學校

教育令改正を機會に

財的援助を考慮 高尾學務課長談

る範囲である、鮮肉の私立恵門學、與ヘ平壌に開送される大周工業等。昭和十四年度には何等かの形では 総督府學術局でも考慮し具體化す 定の京城女子警察には関ル補助を | 機関の設立も影析局で研究中で

協定無視を難詰 獨逸强硬策で臨





富田中佐祭轉本所際

ふよりも、やはり路臓 光雕の影似、事態に怯 別る最大の膨脹

力が必要だ 能の遂行には全半局を

最後的通牒 の報はデマ

カ官港の一般の観測で

官は環選政府に對する したかとの質問に對し

リヤ問題は重大である

いと雅塚宗長な言葉

型が 関節は 項的くこの 動に 変を用い

施城組合中央金旗出中改正法

辭職を要求

事質ごすれば

るる

の『最後の通牒』を設したとの報

ク首相の蘇職ドイツ軍国境突破節 に起つた関内不安、シュシュニッ 「東京電話」国民投票の發表、類い 大事に至る 元獎國總領事談 抗树、本那在生二十七 アを中心に全獣の風想 オーストリアの駐日總

歴に訪ねると愛戚に質を

ので政治問題を云さするない、私は現在總質事をかけてあれば大事に至るか変であれば大事に至るか変難除のオーストリア侵 なことを言つてみるやいが、英國などもオー



貝會

【線外赤】

本面の特徴

告自家原道洗滌 込んで膀胱カタルを起し

当英本縣は雅興格に第一次本縣と判つて風見五 ると兩相の所は状物な 選起官長卓速その田り

(発酵赴任の途士] 日午銀中佐(前松井上海軍新) 松井大尉と共に領庭今

は風見簡以)

旅客機にて来城二日常

地支黄

の独定 定長会館のため東上、近長会館のため東上、

持たず

此、優越級を拘かず、 所を言はず、自己の長

そ緊囲一致の根源たる

墨〇六三版大替振

●到る處の藥店に服實す 图 七日半分三間 十三日分十四

た、曹生を置か出土

日の午後、施爪の

楽さしきろに聞い がり突込さた! かり突込さた!

認もぎつた、物で温順 してるた茶月風タップ 木戸支相は自邸の一 の意見を述べ中です

城東中 若雲公産員

たけきの受験製造である 里の一角に整えたつ夢含城東中 際がするかの様に、大京城住中

歌劇と伸びて行く明日の京城を 試験場に入つた後、東南圏に拓

けふから京城中等校の入試 る若い母と子は敬趣にも遅ぐま 間目は算術、九時十分早春の朝 の祭祭を破って、鳴るは希望の しい貼り紙、受験者は三百七十 器れないのが親心、京街の佐室 んて奇難にないと思ひたがら、 本·京西 別添つて見たと ころで落第する子が合格するな

> に劣らぬ自熟職であらう。どの此處に蒐める京中こそ五倍十倍 率のみが踏るものではない。二 本·京中 吹き地気は何る の生徒階級の方針をちょつびり ことは騙い様でも都下の接着を 百の定員に四百十二名。大した

類も必解の自信に燃えて、子供

は様次の三分の一で、人口は称一

★…京畿商その他京畿 の活動舞器の下をくいつて契内宿 ||随一の観戦、龍中も二百の定員|| たより徴服た域であつた城の機へ衛は百五十名を八百九十で明ひ|| 養所に逃び込む、墓石域は懲骸し

たより我順な域であった娘の構へ

ち込むので、われらの細川部隊の 互導を浴びせてるた。<br />
記者は男士 勇士が東門に放列を敷いて正確な 【上】 ヶ光生、僕ちがつちやつ

秦武孝下四度五、十二日朝六時 秦武孝下四度五、十二日朝六時 秦武孝下四度五、正午三度

夢氣味悪くにらんでゐた記者が夕 | 六名位現れ稜線から左右に何ずら | 翌朝附迦の | 韓情報越えを 決行し

會の西方約一千米の高地に酸兵が | 上で電影を聞きながら麗石に一

**に五十米近くの歩兵資金に敵の職」し。コシャクナッとばかりに軍職」部隊の自動車隊長としてハリモッ無味の思いらなりが聞えたトタン「会近くにあた権闘機の勇士が適見」氏にパツタリ途つた。同氏に〇〇** 

舞を追びせ、怪しい後、夕 に消 てるた

頑迷な一部教會を

部落民斷乎排擊

その一全面種州郡平泊 その一 騒州郡英山浦色

全南の二教會に起つた事件

北文に對うる認識に見に日文事題。よつて職員と歌歌中であるが 「新京、吟聞堂、古林、延吉、龍清州北魏と宏柳として歌化された。役割を来すととにり、玄郎慧瑱に「闘、天珠、北京、职宗日を辞て

姉妹紙毎日申報で募集中

聞出こそと楽しゃにしてゐる向

一・橋式コールーシェオイラ線立東及一大県市房力七〇、飛ガー二〇月度、現布大年戦の第3首の様総製成保付さらり渡、現布大年戦の第3首の様総製成保付さ

選科新設

御會葬御禮 前田平太 E

流線型です

ガーイ菓子 スカウトの

尾高屋紺

悪い賞行き♪

新品を輸入し四ケ ノ演熱大の來以

るまなの

あをうる

オシロタ洋琴獨奏會

廿二日夜七時京城府民舘大講室

貸一氏の『抗英世別歌争』 氏の『英国反省セよ』武嘉 がこれに観ぎ、高木富五郎

**枌内玉仁町一九季恒九男を相手取** が城界省町一八四ノ六申鉄鎮氏が

になってゐるのを發見、これでは

この質質素的を構造し同時に手、その手附金として大子館を支持つ。では「電金額等地に近路が出水る」後にたって繋がつき、近所の構成し、電子が直路に吹けれるから、電子子の子のでは、電子子を持ち、原子子を持ち、

たが、代金の支排測日直前に至り

|萬五千八百九國で寶小製約を頼び | 原告が勝跡したが十二日高寺法院 | 関連へて十三國六十韓渡したのを井町三番地伝地一千五十三坪を五 | へて支持よべし』との判決となり | が貯蔵を渡ず時丁園札と一園礼と

告李男との間に可男所者の府内官 びその完廃まで年五分の科子を添

した音年が五四札を出したのを轅

三蛇な店職局当方で四十銭を飲む

オツトさうはゆかぬ

局等法院で逆戻り

・ 競合により治路に個人されること の説明が不十分だけ との選問では「人」と突張るので記は戦に突を統分の一部が四首人呼が都市計 地を使用不可能とはいったい。こ 肖学に 収金を迫ると 『徳はば

サイレン管制解除

にしても一般的に残りの部分の塩一量でその十個礼を細かくしてふる

戦線派 左翼風郷の影感には大學談談を始め人民

かうした時間に京城の間番 他国際情勢の異常な戦迫し

て二三人の脳者を示してる 人館省は一萬九千八百二十 は依然文學ものが占めて設定問答の首位は量的に

氏の『国境第一級の前夜』

このごろの總督府圖書館(編集) 生、山中 峰太郎 際関係から見た支那。を首 に見ても尾崎歩賀氏の『樹

時局關係ものが 警二官課召所

**学売生に対して温雨と迷眠をこめ 創生の発売式は丁二日午前丁一時** 一書籍で述べ首君本第三全市養養 たが、南總位も臨場二十九名の いら京城光化門連の同所で銀行さ **经府費為宣請者所第十人期請問** 急了した(寛政は臨場の南總督) 野部前高野道次氏に總官賞とし 卒業式行はる 察)▲同本林金次(和歌山縣)▲阿山大村金次(和歌山縣)▲

大學、京場元町二金級組合塔 大學、京場元町二金級組合塔 、主催豊澤竹子連

位以内にずらり

質局が選早くこれ等害が左翼弾艦の波紋は関書前

仁川地方(今晚) 魚沙 (明日) 貞

脳溢血肿に罹る

き除をり濁の液血 よせ療治らか因原 結果、リキシンマ・フと云・小内は 豪を完成して、最に分離した。 秦を完成して、最に分離した。 本利は、房景の配位となら血液の 近りをが化し、面質の低化を除い て血行をよくするので血療からない に下る。そつて一起の提供も合り なろし、顕常のないできる。

静原正年から六時半ませ

**晉學博士渡邊晋** 

中風も快方

皮膚必尿花柳病

る子は川世する寺

京城散命町入口 日本出命政

無念病死の空の勇士に

ルにも一腕短の申込みもなく渡し

爆撃したが、更に最近全南でも大

個問題な数官に對し信徒の不満は

正文二皇親尹堂はその附屬事業 として収集者学を贈替し見事十 人名を教章しこの名が、最近に、 生の父兄等に軟骨幹部が昨局村 至り父兄等に軟骨幹部が昨局村 至り公兄等。以東省学を贈ぎし見事十 を押を担きする側近に、 第四一数率公の額を数すがであ るにはいる外別とによっな。 がの模談と担告する。ことを決 数の模談と担告する。ことを決 の場でを選手を担きする。ことを決 数の模談と担告する。ことを決 数の模談と見を対した。

・ の反域を受ける特殊を決勝された。 ・ の反域を受ける特殊を決勝された。 ・ の反域を受ける特殊を決勝された。 ・ との間に締結したく教師する。 ・ まとの間に締結したく教師する。 ・ まといなつて心た後、今齢比不る。 ・ まとの間に締結したく教師する。 ・ まといなって必ずが乱 ・ ここと、このは反射 ・ できないないないないない。

局路接は他感しさきに宜川では平

の機だ二つの事があり就述な一部

貝節を守る鳥具船婚

不オンのかけに**咲**いた**純情乙女** 

つて十日年前二時、一階の女帝が「した、この青年は京城北海町ITC

不來の軍人の妻を数みつつ晴れの日の來るのを持つた甲斐もなく、愛する境行

た、以来二人は開戦の承額を借て大戦院発行少尉谷本三一氏であつ

で病を押して騒像し風帯を衝い

| ロさ人で『で大華前我に苦しむ老」さんの前に現れたのは平墳飛行第一の人の妻で、』とその夜店が出ま。| 社の女物で人質競子こと尾崎マサー 度のネオ・既に長込んだ時マサコー取つたマサコさんは『私は』生ぬ獣師のヒロイソは京教賞総町機関 いた父母と不具の弟を殲立べく平一この懇望を今は機関能で九日役受

買つた垈地に道路

金を返せ

判決を破野し同件を複像法院に差

一審まで原告の勝訴が

想しる新婆マサコさんを樂園群に 訪れると女権部門の一隅に供へた マサ子さんの言葉

展でも立っても居られまえん、一ちで死んで行ったかと考べるともで死んで行ったかと考べるともで死んで行ったかと考べると | 「一大概の物質を含っている。 「一大概の対象を引き続いた。」として、 「一大概の対象を引き続いた。」という、 「一大概の対象を引き続いた。」という、 「一大概の対象を引きした。」という、 「一大概の対象を引きした。」という、 「一大概の対象を引きした。」という。 「一大概の対象を引きした。」という。 「一大概の対象を引きした。」という。 「一大概の対象を引きる。」という。 「一大概の対象を引きる。」という。 「一大概の対象を引きる。」という。 「一大概の対象を引きる。」という。 「一大概の対象を引きる。」という。 「一大概の対象を引きる。」という。 「一大概の対象を引きる。」という。 「一大概の対象を含む。」という。 「一大概の表し、一大概の対象を含む。」という。 「一大概の対象を含む。」という。 「一大概の表し、一大概の対象を含む。」という。 「一大概の表し、一大概の対象を含む。」という。 「一大概の表し、一大概を表し、一大概の表し、一大概を表し、一大概

備約を結び贖むの日の來るのを持 ちあぐんでゐたが不幸にして谷本

の撃を他しく三三九度を行つて葛貫枯眠式を駆けたネオンの下に戻く英鏡がある

少島が北安の空を脱ったがら病床に死するや今はなき心の夫の寛真を前に高砂

(製造は谷本少尉とマサコさん) 谷本少器の裏具を前に飾つて浜の **歴に朋毓選を招いで主人中野夫妻 | 金基場つごで直ちに留証された** 

郷光順は今年はどうしたことかッ 毎年サフラの春半島を訪れる外人 ない観光客 ざのと十銭値上げ

ーリストピューローにも朝鮮ホテーら建筑が追撃心を破内に胜んに撃「明錦北友に関する著しき襲撃への撃光順は今年はどろしたことかツ (銀石に入城すると、周原の山々か) 関の現状から座戦衰退の破争たる 二十五日午後三時間の自慢の興地 【獲石にて大津特派員藝種澄】= 局長と奇遇 浙川西州で加」を経破し乗し

本社水原支

本町管内の西洋料理組合 の全面的展開によつて急角度の方 つの解答を興へるため「北支及 

名譽の戰死者

しゃのんだ頭の軽い朝の

體・丹伊津損 社會式株造酒西小

はりきつて豫算案を可決

な所見問戦

飛行機で遙々高飛びした男

釜山の關所で御用

地方交表に立って獨り奮戦

日目の成北道曾

れ面浅はまる のは<sup>草</sup>、銀んは 盛殆

御座い

とれでふいてゐる。「はっぱんな時も、デアメリカで「五つ見」の生れた時も、デアメリカで「五つ見」の生れた時も、デ

れてる、世界最高のオリーブです。・・とれは、ヒラのため「世界の寶」といは

ロードホウ

れ、はたけ等、五六回ねると、つるりした肌

肌の荒れ、艶のなくなったヒフ、さゝく

にしてしまふ。

女の類なら、ねがけにごく凌くぬると、

大號·特價七十錢 新東京 七大〇三 秋 社 致 行 视

全部傑作

**入手振って** 

重輕傷三名を出す の大邱の交通事故 ス願落

村製作所

以下が七六四七〇語 東一七八五番

National Property of the Control of 久太郎町小才橋筋

加加加

製造卸

股般

フランスグラス底オリー

まったいのれと

女。有

の油はたりついてゐるだけだが、とれは毛で数にどうか。と問合せが多いが、普遍であくと、きれいにとれて治る。

つても一度で分るでせら、

蹇毫で、荒れる小供さんの顔などに、

のぢやない。

モンやピタミンの様に、効果の分らないも「若返り」などいはれてるが、これはホル型朝すべ!(になる。(するつかない。)

クリームとして使はれてゐるのがから。。
フランスでも、ヒッのための最上の營養

に必込むから、すばらしいが贅澤すぎる。

船卸に少しより来ないから限りあるから!

一門仕銭和三ヶ月使用。ほんの淡くねる前一度でいる。 一門仕銭和三ヶ月使用。ほんの淡くねる前一度でいる。 一部は・二郎一五。四田 伊東代書館大郎 非常に添込むから、つけ過る上肌が脂肪過多になる。

創立 明治三十二年

体証 付

**一种 朝鮮商業銀行** 

[京城日報] 外匹西本肥者

ションがありますが、どんだもの

【太田】最近チョイノフトラク

まずから精局今のところは人気

【河流】しかし、これからは内地

「高仁文」さらです

トラク

話で明合せて來たといふでうた珍【半】私のところは今は夜は支持 【寺田】どろです。京城ではニュ 大食の映画ではないか。などと電ーるのではないかと思ひます ス映版は可能性がありますか

【田中】さア、どうでせる

【太田】映畵のギヤランテイとい 「河湾」私は一つ位はたつてゆけ ヰル ムの借賃

土

Stitか、一つに映識を部の方で 配給此から借りる料金でのレコー 『街の灯』の四十五百回でせる、 【高仁文】それはチャップリンの 確でんた見当ではないですか() 洋平和の進」が四千圓……すっ大 トラの少女」が二千五百四、

はどの映画ですか



れにはかなひません

一新しき土」も高かったけれど、

【太田】何好さん、『オーケスト りも少しやすい、といつたところ 「田中」たいまあ「山の打」よ 今度の『モダン・タイムス』も相 【寺田】田中さん、チャブリンの 石内蔵之助になれるんちゃ 不破が石御門の山本體三郎 ないか。学供みたいな話 前作が描即安兵衛の高田の つたのかい』に「いや俺の 人前に山本 冒輪でも上 施も出世したとしと、にこ がその理由を聞くと『いや るが、最近勢に聞かなので で複雑に次級之助で出演さ

北於

れは面白いと思はれるやうな情さしっです

を方の 健屋ばなしを一つ ザックス

【河南」高い料金のレコードは

ず、早速ですが、觀客にとつてこれ、あれはもとの大正館だつたや

質なもんでせる

【寺田】お忙しいところをお果ま 【森】さら、『ノートルダム』は

昔と今の

畵

「高仁文」さて、まだ新しいこ

ねがひましてありがたら存じま | 大正十三、四年ごろだつたでせる

ます。まづ今者の概に堪えぬとい。異の時たつたけれど、あれば朝鮮

【商仁文】 私はもら一昔も前に平 ころ京城へ来たのですが、京城と

| 劇場で三国とりました、私はその | ラの少女」は

【河湾】相部高いです

ァンにおわがひいたしたいと思ひ。 『つばさ』 ちゃないですか、御大

つたお話を、高さん一つ

育時はユニヴァサルの西部劇が全 ところだと思ひましたネ 級で映機館をやつてるましたが、 ┃いふところはべら棒に最気がよい ┃

【太田】私がうわさで聞いてゐる はなれてザックバランにやつて下 【寺田】どうです、けふは前腹を 高かったといふことはいへないて の歩合脈になつてゐるのでどれが 【商】若嗣さん以外は製作食能と

タイムス」が三千四、「オーケス」せうところでは京城封切は「モダン・「高か 評判なつた映畵

でこそ五十頭均一が普通になりま 【太田】よく入つたといへば『大 ですか 【寺田】常つたものはどんな寝ば一かほったもので嘗ったのは「風の 中の子俳』で、あれは果裏ではだ。ですね

にたしか意樂館で一個とりました。たがニュースを五英間つて、さア 【田中】僕が覚えてゐるのはメリー勿論、朝鮮ではレコードではない 、カーの「オーヴァ・ゼ・ヒル」かと思ひます、十二日間打ちまし は果京で封切したあとの新聞雑話 【西木】「若い人」など如何でし 人六分、西地人四分の見信です。

れ、それから『ノートルダムのせ 三百も残つたでせうか

第二も一回だつた

事變とニュース

ション』や『イントレランス』で【田中』あれは料金は五十銭でし

の血です

【姓】あれは私のところでも大質

觀客層の色分け

一回もとつたことがありますが

たが、人数の點では私のところは

したが、東京などで『ジピリゼー」地』も相信な景景だつたですね

【寺田】料金なんか如何でした今一作つたと思います

すうになりました、全く歴世の歌|一国でしたがしかしよく入りまし

た、おそらく料金ではレコードを した「新しき七」でせる、あれは 2の頭が通ぐ眼がこえて來まして 【何辨】昨年私のところでやりま

Pのですか、今ではずつとお客さ

-が出れば文句なしに受けた | ちゃないですか (笑軽) 最近で料

【寺田】今でも京城の景梨はいる

さいませんか(笑楽)

金の高かったものは何ですか

【田中】 あの常座はガタッと減り いたので、映畵を中止してマーク [寺田] 事題にたつてからお客は 【河西】事題といへばあの南京路 で披露いたしましたところが、場 帝のとき京城日報社から電報を載しも見た人の評判はよかつたのです 指ではありませんでした がちがつてまるります、「若い人」でせら が、そんなわけであまり考しい成しうか、いつかの『旅路』のときは が普通なのですが、私のところは一型化はありますが…… の評判によつて見に來るといふの 【田中】さア、平均五、五位でせ 朝鮮の人の方が九割を占めました もちろん寝真の内容によつてその

【寺田】しかしニュース映画なん 【田中】私のところもですすりよ なほつたやうです 「森」事題の打撃は私のところが、はかつて知りません、それからニ 【河西】それがニュースの第一盟 内郷起もとなつて萬歌々々で大型「非」私のところけよかつたですよ でした、あんた感激的な場面は私 ユース映路では孫某和の優勝も熱|「南國太平龍」の前後は位くに位け | きは朝鮮人が八割を占めました ない成績でしたが、どうやらもち さわぎ直後のスランプ時代した 【河西】東西の寛成もあの引扱き 人のこうが多いそうです それから早朝人場は朝鮮の

かの関係もあつて結局ふえたので ピックの入場式の喜真は空転で來 【田中】私のところではまづ賞つた のは「人妻辞」「男の償ひ」とい の騒体と思はれます さんの方が多いですね、株花劇場 【寺田】花柳界方面のお客は如何 るやうです、麹り種は少いです。 【森】私のところは内地人のお客

田中」よえましたわ

て非常に早かったので観客から、

ったものでせる、ちょっと毎色の「ですか

寺田 學 節 郑 县 男氏

ますが、現在のところ探算はと 塩はニュース映画と創映画一本と いふするにして料金丁鑫ですつて「五苑娘の月」だつたことも原因でせ ||予数の月につたことも原地でせーコンについては大いに研究したけらです。|| 時時切が「豪徳」と「やらですから、全後はアトラクシ して實際面白いには面白かつたや。」のメートルもだん!(短くたる 着りましたね、「息ふジャズ」と う、初日だと第一回のときから超ればならんと思つてをります。し 【田中】昨年春のワイジトラブは

が一面だつたこともさわつたと思
【寺田】スタアの御標説など如何 【田中】私のところの朴芸二郎も【河海】田中絹代とか佐野周二と 縦ではありませんでした、入揚網)つかしいですねに露出一郎にあんずり芳ぱしい成。がしみ込んでゐるのでたかくした 【何序】私の方であのあとにやつ

観探もあつたでせるが……むしろ 大山館二二行の方がよかつたです 案外よくだかつたずらです、帯動一か、入江たか子などの大スタテた 【売田】探算から見たらアトラク が消足しないし、それに大スタア になるとなかり、概がありません 【田中】へんなものではれ答言 ら別ですが、まただめでせられ

【田中】いろくと題用がからり「からこ 失敗の打開け話

た力の入れかだで、大阪域の模型の一列が狙いてあるのでこれはお た例をあげますと「大阪野の歌」 おそらく肺事中で一ば人當つたで一でした。てれるぞら、おかしいで つばりだめでした。料金も八十歳一のお板が依然としてかけてあるー るから大さわぎをしましたが、さで組をかざるやら、のほりを立て 【田中】質麽といふのはなか!~ 【森】京龍館はよかつたですよ、 です、あのときは館としては大観しろが夜の入りがそれほどでなく前 【田中】當ると思つて當らなかつ ずうな失敗談を公開して下さい 【太田】この過で一つ肝をかいた | 貯蔵をもつてをります『テムブル 八十銭と高かつたのですが… ら馬鹿々々しいやら……(笑略) かと、さつさと疑ってしまったの へ出てみますと、蟾間の大入滿日 かしい、雨でも降り出したかと表 入補具の指数を出しました。とこ 間から札止めになりましたので大 の軍使」の初日は非常な諸員で察 お客さんはそれをみて、あい歌目

(美羅)

**巻るにも思れず妙な顔をされます** れを頂戴して来ます、お客さんは

【可辨】最近私のところでは「母」めだったのですが費によく入りさ「【可辨】私はまた實に生々しい失」今にもダメになりようです。これ「(笑歌) 【寺田】きつすぎてもいけないの これはそつばり飲目ですね。 むつかしいですね、例へは内容の 十いものを十五に宣传すると、お 間の「お影魔三」のとき見ると三番。客さんのとき既構の項の場面が経一つ中です 【田中】これも失敗の部類のハラー『脱帽』の字が出たがらたに帽子 目のやつの力がだん!し下がつて一過してしまつ たことがあります (したはなしでありますが、ト 些音、時々見ではるのですがこの --キー映寫機の壁の本元である図 | ながらとつて歩いてゐます、一度 | なつてゐるのですね をとらない場合は、私は一々失醴

【高仁文】私のところは平均朝鮮、りしたいといふ報起からでせらが、【田中】いや、発籍さんとタイ 【太田】浪花館の『初島田』のと といってうたものはありませんか。ちの一人の方はトラックの連ば経しを見てゐました。何じろ順格がつ 熱心な客と珍客

の見たい映画以外のときは賦下で 輝ってゆかけます、まら題り程のの見たい映画以外のときは賦下で 輝ってゆかけます、まら題り程のの見たい映画以外の光生ですが、4~来て、まただのトラックに乗って よければらく、わるければいかな一切つてあつて一杯押寄せてるまし 【河湾】私のところのお客さんは「で超滅員のときした、表はもう婦」まるでせらね……それからあの呼 三度位是に来られる方があります。用を足したこのトラックが迎へに一かいてしてひさした。見合ひをさ いという方でして大體さまつてる 【田中】私のところへ何じ映画を一の横に築って來で映画が確むころ。きませんものね、全く私は冷汗を 一來られる方がありますが、そのう かいたことがあります、『大地』

といきなり入って来た御婦人があ たが、何かの必要でドアを開ける 【何徳一六、七割は来てせる

仁川から毎週七人位きまって見にします、そして「私は切得をお頂け」

とつて歩いてゐるうちに最後のお 【何所】私のところもそれはしよ

りませんが、以前、廊下の低い窓

これは、佐難ではあ

| では合こにつてむますか | いですま、やはりいはゆる小屋入 | つても困りますが…… | してあられます。よく聞いてみる【寺田】お客さんの内鮮別はどん | 田中・正月の三ケ日は物語く多 | しかしあんまり島田ばかり多く入 | つたのです』と頼色をかへて興奮 引とか無料とかにしてしたが、あして全く困つでしまひました。こと れなんが面白い思ひつきですね。 き島田に精つて入るお客さんは割してあるのですが、総田しを食つ ップしてを付ばい、ですよく笑い」になつてをり、その方は仲人さん と二階で結婚の見合をする教唆 の二階の要茶室で含はせる人があ してのられます。よく聞いてみる えへず、入るやつくくを引搬へ最 後に見型役をつかまへましたが何 見張役になるのです、いちど、そ てゐて、一人は料金を拂つて入り と懇野八人になりました した。これも五、六人ぐるになっ ヨコマンがあれからだいぶ入りま に燃練がしてなかつた時代に、チ

【田中】お客さんでは私は冷汗を一【太田】ラグ・シーノか何か見た 一緒仲よく見えることもあります 三ヶ月う るともの お二人が御夫 出しですが、あれをやつて何人位 あと見合したら、すぐ糠談は\*6と れる方はちょいく、あります、二 金にのましたが花掘さん倒は映画 だつたのです、すぐに二階に上つ てみましたら、花嫁さん側に喫茶 たうござるすした では、この過で……どうもありが 【寺田】話も大分下りましたから から入るやつがありまうが、これ 【癖】私のところは便所の汲取口 没題の番組

起つて来なずか

つくられる。だった関係もありまっかったでせらが『五人の斥祭兵』 は行地はだめだつたのですが、よースッとしませんでした 【河湾】 私のところでも「地熱」 | 評判はよかつたのですが上り高け 「どんだ」 週間より三百回 ニターたかつたのですがよく入りましょ と『赤ちやん』週間(十月間)け 樂



め佐野、磯野と共に上野を「国民の番」北海道ロケの筥 大船の突 貫小信は 顕光の

火難して繋が出ましたが

品を全部突貫から取り「も う何にもなかつただ。 に突 質に確復二三を預けて用た 分時があったので佐野が突 酸つたが、汽車の藤単に大 しをして踏へて来て頂けた

で三時間類が布かれる順保から寫 りだよ、保管料を」に佐野 貫あわて、『あるよ、大あ 精局、 学卉語の一質だけ

【寺田】サーヴイス、ガールにつ サービスガール もならません(英學) 話はありません

ンは頭のサーヴィスだといふ事へ かしお客さんの方はアトラクショ

ですが、よく際素店から引載され 【田中】私のところもです 外ます、これはされいだと思るや (河湾)は、5、岐生業成所とは 【野本】郷山子供をつれて来る米 たさらですが

「阿弥」これは底外なやうなこと

ん子は

といつて製造したさきですが地職。上へ乗せ得る程度に駆びたいでで、「内の兄さんが第主ですから」 【田中】 精子を占領したいです かなりますが、それなり抜きに来 「高仁文」私の館の聲店に私の疎があるでせる、何人位までたらい 禁煙、脱帽の問題 【田中】 増子を占飾しないで殴ら してすか

命じて『失職ですが』といつてそ とんどたくたりさしたね
会、客席の扱うから「脱帽ねがひ」入場料は八十銭と六十銭(都生) 【商仁文】時々はあるので、さち ふとかはサーヴィス・ガールに ます」と大きないでやります。き さずよ、あれは…… (英華)

のところけ変マニュー8mm 人・まなたのとこ | 千本版、月形版之句、何部五郎 | のところけ変マニュー8mm 人・まなたのとこ | 千本版、月形版之句、何部五郎 | のところけ変マニュ 客に盗まれる話

戸稿りの眞餡とか、便所の評化製 しが出て来ました。何人かぐるに あるカバンの中から盗品やねち題 張つてつかまへましたが、もつて マウノト作品ゲーリーター 介していくのですね、一変は楔を ・原気変化作品高数管理、小
外していくのですね、一変は楔を ・原気変化作品高数管理、小
かしていくのですね。 置のベタル、あれをネジまわしで

・ ウオール・ブリニック、イエニー 独ツネ・アリアンッ作品アドル 松子主演『ドレミファ大場生』・ 神田

映畵ニユース

月吟行は十三日午後一時乃木棚 ◆山田新一氏 十一日新選州よ 題み終了撤影準備に入った程入路したので直ちに類合せを減のよーランの明日待子が此の ユの投資第一回作『以車』 學藝だより

我が化學界の

世秀さを心に

になるにも

四日今時のラギオ

受話話を右の耳にあ 行く御等、等、等…ち てる人とあるいづれと、智恨から来る話とがある。 てる人と左の耳にあ 電話をかける時、 さへあればネクタイへ手を持つて くせ きながら手紙などを寄く郷、ひま

洋服を育る時でも、上衣の排へよろしい。 なが、 もその人の旅である しかし、そんなことは何らでも ~と、左の手

企画の調節です。 るらし黄金座 でに四十秒位からるので、 画面と

| 真空管を見くらべてハラーして

るました。その四十秒の長かつた

右の手を先きに通する

「高仁文」和はまだはじめてニケー 値りにしななりませんが、何と つても「型りなき前連」と『ど このレコードをつくりました!

て大急ぎでとりかへました。とこ面を見て登録のない個所をねらつ

はとりかへなければいけないと画

ろが資空管は過まつて転が出るま

「金解山の譜」も質異はパッとし

を穿くにも、右足からの人と、左足ところで立小便をする時に文字と 響いて見たくなる豚、鼻毛を抜い をはづしたくなる癖、人のるない 酒を飲めば泥酔して、病の歌杯

Bらの人があるのは争へたい。 から通す人とある。同様に、靴下 る解だとは、どう都へても窓心しては手の損の間へ挟んで見たくた

郷といふものは面白いっ

作に手で扱きあげる群、数之はう りの野、口の中で何かブット 鼻糞をにじくる群、頭髪を無罪

【河府】私のところは取けれてソ ジャズ舞踊團

ばりさうした心配はしょつ中して 【森】失敗談といっぱ私のところ ット式になつでるますが、やつ ロッ氏等一行人名のセルピアン間中指揮者アレキサンダー・ペー 明治歴には「四日からチャップ ンの『モダン・タイムス』上映派



一式一行の舞踊) である(窓裏はセルピアン・ジャ の政英をすると毎日特選の曲目を ラクションを上ばしお好かジャズ

若草劇場

とノナウンスをいたしてをります

三丁がニエース上映中は脱帽を … ス映画上映の前に『おそれ入り

一字が出るときだけでなく、ニュ 【何済】私のところでは『脱騒』 【寺田】ニユース映畵の跳輯は?

ラクションヘフイリッピン人主演『ひめごと』▲ジャス・

**此前異合、京媛静駐、朝鮮静** 

誇りつつ

災井龍之助主演『聯姻の 

中央館(十五日より)

タルマッチ注道ロス

競量から來る郡

明治座に上演 I-MO-MOTO

> 欧米の眞似で はなくて、



日日、お使か

日本生物です

宮內省御用達 味の露本調 中機 20 本 商

店



契約高累年增加



に限界がある事を認識し の設に乗出すものだ、そ 業者の発許線、供託金一が、指いて御野遊ばしては如何で 井の海上総線を目標と で問題にはだるまい 一つは小猫トラック

来すと云ふにあるらし

僧の大国宣育社設立 の胸裏排すべし

と、宜しいから連れて来いといふ

朝鮮汽船出帆廣告

と、是から幸太とから金春福の一春快ももの思療には鉛はせられてと、是から幸太とから金春福の一春快ももの思療には鉛はせられて

れもこれも関策なる事

時質能の膨然をとれ とっ由上げず 

と、由上げざした。それは一段と

**卸賣物價** 

名君おてるに迷ふ (**118**) 龍齋貞文演 **長 茂 彌 酉** 

お前と私とは侵犯言される数した。関りになっても、モウおてるの無 大「復おでる、こんな事は私も三」る美人だ「記憶での日は、非常の仰 ひ難いしお前も聞き難いだらうが一概域でございましたが、神波へお 文目付上大助、おでるに向つて になると、成階載も上手だが、5000 変目付上大助、おでるに向つて になると、成階載も上手だが、5000 変目がらうといふので扱いて御歌

位だから載が許した夫婦には違いが目さきにチラついて仕様がない

(祖二雄) 八、四〇八 (祖二雄) 八、四〇八 (祖二雄) 八、四〇八

簡辨小原太と云ふ二人の弟を連れ一必ず五人三人の御使姿のあります 取女な方で、天下の路後となれば て御製へ参り、殿様の御蔵の通りられました、田中和平表舗提まっ 政様に何つて見ると、教徒も誠に



商品市况

四四四 九八八 二九六

湖山山

110 HO





が、和平、何とも予は思ひ止まり食 いるが、彼が予に強く道はある。 一段ってれではどうも我し方がない と仰しやつたのは、神名君の金

の腰元として常分削設にお聞きた

ものな、今更らと云 幸 『在、ちご Poいます』 と 独身に計上した しく命級ひ申う』



筋でもヒトラー總統のオーストリア急行說を別段否定してゐない、向つた、ヒトラー總統はミュンヘンから更にオーストリアに自ら乖

ドイツ政府は十二日午前通信社を通じ

總統不在中はゲーリング空相が總統代理を兼ねる旨發表した

の旅行は一九〇四年ヒトラー總統が郷里を出て以来最初の訪問である

ヘンを出稜獨塊處境オーストリア側の小邑プラナウに向つた、プラナウは入も知るヒ

と絶れ、プラナウへ レリンを出破ミュンヘンに到着したヒトラー總統は、正午自動車でミュと地域、アラナウへ 【ミユンヘン十二日同盟】後事をグーリング空相に記し十二日午前八時べ

【ベルリン十二日同盟】ヒ

## 一獨墺國境に進軍



ヒトラー總統の重大宣言を代讀した、宣言內容左の通り デオを通じ獨墺兩國民に宛てオー め遂に國防軍の出動を決意した、右決定に基きドイツ 迫を見るに忍びず、オーストリアのドイツ民援助のた ドイツはシユシユニツク政府の暴政とドイツ民族の壓

人利乗り込み

首相インカート氏、副首相ホルテー 外 相 ウイルヘルム・フォー ペック(新丘) 駅間直縛れを蔓延した、新内閣は ナウ(前無丘所相) 宿相・安通相 フィツン 間首相 ゲテイス・オルステー 湯 非 (非

期首相 ゲラ 首相報関防相

で大郎分ナチス派をもつて限めて

ナチス派を以て固

ライン・ターレル オンギン (新任)

敵五機を撃墜す

分体部 達 金田 三田村

工人院の辿りと

一度医个体真圆的的态

十一時よりのラデオでドイツ式ホ 風景である。ウイン放送局も午後 備のため警官隊と協力してふる異 スロヴアキア政師 職にす・スト

の有様で、ドイツ螺旋からはスア 職に「時こと思わり」と経済配体

伊大評議會で 墺國問題檢討

對策につき協議を注げてるるが勝

【ローマ十】日同題】イタリー

年の如く変表した。

東道側新につき政府の治療を促した後、 三輪氏更に議合常設委員會の活

界手和を指來する寺へ間立されて東遊安定、

の計画する政府最高目標は如何三田 村武夫氏 (東方)日本

、木下成太郎氏(政 氏 (民政) 文化總動

で述べたが存績なく ここ時間餘に直つて

アナチ返はドイツ軍隊のオースト ア連入シニシニニック内版機解 【ウイン士一日問題】オーストリ

チエツコも協議

様で政府は十一日夜盲相の離職に相告価

部

## 【関導十二日同盟】去る九日龍六、南梁市機関統十六、小統六百、手段 敵を 競散 らす しめた、敵の意義を強大、七百、

國家總動員法

五度を施力西方の灌漑南側地區に一つて安方の地方で、キャー、セイニの三ケ節約「指導子三百八十

小銭男二直録ぎであ

脱縄兵のの機能であ

日本油肥株式會社

鯉登

## けふ繭院体み

端山上調教

新 雅 飞 班式拿电内 田 洋 行

大阪市東温園後町二

## 杉山陸相修正の電思し したる曖昧又は事撃に大改めるの本法第一様を『大本者を設置した。本法の原用を防った

總者の決意と指揮に基を首局縁は

現地に攻け中央に派遣、折衛企重 勿論時局對策學博委員實口於で避 楽して潜々賞「行に移し、隣保官を 局との密接な連絡を執ること 内に朝鮮部を設立し、外野部開係 定、これと同時に北京日本大便舘

員三名の外に野祭部兵機の古祭

日に馬の話が囲た十一日の捜督演會

官ムズくしてた

文命等

が、側で近霧砂野

要多の欠陥あることが認める「た懺憾にあるが先づ現地に訴遣し「視察り、太原、胎山、山治麟。即首相「現在の行政機構に「て本府の企園する政報は認認され」め更に天職、背爲、郷帝「で伝

能な説別の新を塗べて在網を去つ

学問〇〇から朝鮮電金銀長に祭轉一出週へに行つた朝鮮歌剧官愛年少一

佐と、もに十二日子後二時八分龍

参数の田迎へを受けてのも軍司

ウイン十一日同盟』シュシュ

ストリア政府公表

トリア政府もこれに同意した、同時にドイツ政府は人民投票の延期を要求したがオースドイツ政府最初の要求は『人民投票は絶對的秘密投票なるべし』と云ふにあり、オース

夜左の如くその經緯を公式に

年五十歳、陸士は二十二期、生れ

し、儼に以上のドイツの奥求を容諾するのみでは不十分なりとし、更にシユシユニツクトリア政府はこれに對して电亦同量を示した、次でドイツ政府はオーストリア政府に對

首相の辭職、ナチス系による新內闍組織、ドイツに亡命中のオーストリアナチス强硬分

イツ政府の要求條項を報告協証をとげたが、ミクラス大統領は要求に對し受諾を拒否

子の歸國許可の三條件を要求した、シュシュニック首相は

し、同時にオーストリア軍隊に對しては、

場合絶對に抵抗せぬ様命令を發した、

中ドイツの最も通牒の柳泉が切れ。 クラ甘州の鮮磯は丁一日干後七時

にあったが、機関軍のインスブルー行場に辞聴した

シユシユニツク博士 保護監禁さる

リアの情感急化に館へ待渡の姿勢。ストリア領内に飛来し、リンツ般

ドイツ空軍はオースト一家は十二日平前銀属を延れて大

リイソ十一日国門] シュシュニ

イ臨時首相要望

**福逸軍隊**に 抵抗するな

ンツ飛行場に

入つたドイツ國際軍の一部は

十二日同盟] 十一日夜半か | 常時における國民の自那な悪報し

トリー競技したといふにある、シュシュて戦、競技したといふにある、シュシュ

大谷拓相 努めて内外地一元

のため軍器名の如きものを特征 関家機動員決案運用

「東京電話」十二日の東語院関東

呂脇氏の質問に米内海相答ふ

支へた、その類果我は顔正衛を 阿安州行場を空襲比別で空下戦 江的全部競技 山山鄉、寺四南州 は三月十一日正午坂祖翼を沙

會議

三世無事はなく根郷地に国題とり

尼亞增產及配給統個 十二日の楽韻院本育

四六二九萬餘石 三月一日現在米

って肥料配給統制法案

有馬四相より提案の

絕動員法案委員會

動合で左右せんとするは大権干犯

インにあるものと信ぜられてゐる ニック博士以外の前院館一間もウ

【ウイン十二日何盟】ウイン前市 に丁二日午期十時二十八分首相省

逮捕さる シユミツト氏

【ロンドン生二日同盟】 イギリス

軍要對策協議

にて實施することに決定せり 東京電話] 農林省級孝

宮脇氏の質問に對する

東和西走の砂豊官は近 やれぬので身體の調 あることが判明



ト 満足されます

希臘有名女具語に有り

(見上選星要郵幣十段) 察心是萬种 募集 認 可 生徒 女部省 禮御選當學選 前田大 薩藤武外兪寺野任 興 岡

と(清州電視取締役) 民(河上)同上 使入城朝鮮ホテル 使入城朝鮮ホテル

替佐

入城中十四日

人

務部長 十二日朝

書 岡邑 右 清拾 衛 助苗次門穆藏吉彬



出案一〇件上程夫々添

取締等に関する法律

一後三時十三分散官

阿斯奇 (計1) 阿斯奇 (計1)





獨占市場は可能

的意義に就ては開催にこれを欲か らに他ならない。その内鮮消プロ

しした残りであるが、退いて朝鮮

主として恋素及び職業を中心し

も、このルートの開發利用は質に の貿易問題としてのみこれを見る 英五千六百・五四、内線 八百十五四を増加し、總額千百八

**入類常部門百九十七萬六千四** 

数は十二年度に比し八十二萬二千

で統治(政統)部に於ける主たこと所規 ◇ 阿朗整選指導教五為七千九百三 ◇ 泰爾敦二萬九子官三十九母 「デー」 「 泰爾敦二萬九子官三十九母 

※二時から指数、十日間の独定で 二十七回 今歳出継常部三百六十萬八十八百

二年東京規府「紀倉計の育思像」◆最人派駐船六百十萬九千二百十一

**十五日から府會開催** 

京城府の明年度豫算

百五十四、基地改良代五万六十六千三百四、摩梁病院改良代六

「八萬石の蛤敷であるが、輸移地」硬化を来ずものと見られてある。宇度末は十一年度来より約七百三 ただけに今後の来酸新要は多少の

河棚の八百二萬九千百八十二百に | 増加及び特殊需要に充てられたも

和六子九百百万で、これを開耶― 私は、野二百四十萬石が鮮内南張の海線結論表の如く、千百五 | 約五百九十萬を石銭存動に對比す

場計者加の百五十萬石を搭除した

一、五一六、九〇〇石にして之米穀現在高を調査せるに換量一 提林局競変――三月一日現在の

四、有效给水粉或及背及很一点 几平网、分别全元子四旦二十一 四、水波斜前的全成人出外全相 入金一瓶五干四

異動は適材適所

これが設備資金の方は産金振展、位送に機服することにならら、

の購入に或は安隆があるかもしかから心配はないが、機械其他会社より十分得られることと思

畑作改良獎勵補助

比すれば三百四十八萬七千七百十

のと批算される、鍵つて吸表面の

の 朝藤来 11・五1四、四七1 会司来 11・五1四、四七1 人の如し 東北別(東位河)の 東部来 11・五1四、四七1 へ 11・五十二 へ 11・五十二 へ 11・五十二 へ 11・五十二 へ

萬餘

## と實物取引の革新 有價證。勞業者取締

## るに決し多年の概案を解決 價務物業者取締法案を提出 門工者に於ては、今議會に 提案するに至ったものであ今日、遂に放置するを許さず

ではないかと推測されるので、 e るが、未だ辞細は判明する に載とし、供証金制度、外交 離に主限を置き、業者を健康全化にあり、現物業者の るところは、有價級教取引 は既に久しく、質問も亦之が者の取締を法令化せよとの難論に於ても、政勢現特案 化して、内地と同一軌道に乗許さぬのである。速かに法合 必要は認めたがら、今日に及

※至られ。現物前の取締は前 せねばたられる

朝鮮に於ては、昭和七年以

を誤らしめた事例も決して夢ものにとつて、落具なる役資 としたいのである。この感

一院様として、学品唯一の体際に盛み、現物商取締合の第

に於ける職類者本の活動たるに対する認識の進化、年島内に対する認識の進化、年島内 し、然も被禁株式現物店だる 現物取引の量は購異的のもの がある。之に作ひ、京城を始め しつゝあり、清算取引より、 歌き 等によつて、有價部祭 のであると信ずる。 製であつて、有價證策取締みを関る上に、極めた労性な災 でいないのである あるが、未だに質現の選びに これは、株式現物取引の公正 要請が提出されてゐるので 有價股 安装者取締

は、その目的は同じうすると の政案を雇よ本権的に撤討し

保の戦からみるも、京城に於る。同時に理権取引の統領権 段と活用の妙を登押するに至 べきであつてっこの歌からみ によって、常然あとより楽る に野急質施を要するものであ て、この實施が先行丁も事

特に強調せざるを得ないので 終も是非地定さるべきもので の経済機構の製革が法令の中 有價級がの取引も亦能大 新の一路を進行のであるから い。更らに経療を構は今日の充実によるな素は質に大き 件とだるべきところまで進め 鹿信用人物が、最後の決定領 なから現物化し、挑動化さ に充分に機込まるべきもので

本府からその旨・連牒

を第一とし、盛力なものでき らねばなられ。供献金部度の

て質施要請の際樹とたり、との要望与まり、数次に可

から関係大事業の地資が困難

地会員行を四月一日の独定として (事に内定した、然し同時と)

安全總國所(平和內州高) 《 整河(平北月城路) 《 縣江河河 第山路) 《 縣和河(江河汀始縣 第山路) 《 鄉和河(河) 《 印 經河(西州川路) 《 鄉地湾( 集 北州超路) 《 广西河(河) 《 自 技術(江河坡鳞狮路) 《 月海河 便所及郵便取扱所を開設する

世の一般のである。其他の各種は 連に選出した漢字と出版である。 漢で工場を設けるまでにすった。 ない、特殊に含き自由での工事を ない、特殊に含き自由での工事を をしておデー製作、相立、修理 等を行ふことによった。 資調法に引懸る

朝鮮油脂の

增查中止

移住館の政権を受けることにたつ

、関係上移住館の剪輪を製せない

つと自由移民たるとを問はず福 (物住する鮮烈はその襲戦が民-

数本金を一千萬圓に帰寮し、日底朝師油間では本年初の總倉に於て 水質汚瀆防止 正法か必要

◆選集補送施設十三年度支出三十 て三十三萬型を計上、同期党教と ・中央創實市場前投資 起源することにつてふる、戦時値 ◆起元二子六百年記念事業調布費 起源することにつてふる、戦時値 ◆起元二子六百年記念事業調布費 起源することにつてふる、戦時値 ・外担第一大・西方田・財産財産・財産財産・大・同期党教と ・八千三百三十二回

**海地計畫非溫雙十三年度安田** 

寄で呼客家族たることを設明しいの領事館、香務署その他日前公司組受給の申請には移住地管轄

。短期機を維付することになっ

·府側二十五年現典號四千三十四

が加へられ際大種類ではあるが何

副業獎勵費 各道農會に

かまたるものである、たほ問題

地籍協會から

きと、長方、波荷、江原、平南 京藤、出北、忠南、全北、全南 陸墺順に充営することになつた で左の金額を支附し類似の増 |昭和丁二年医分別紫梗雕製 に於ても鏡山、工場等の汚水が誤を進めてふる機様であるが、朝鮮

質量して北鮮一帶の電源となる

四十圓六十六錢 昌信町開建女子高等好到學校。 防空器材

日計四十一圓二十八

小松を使ふべ るなソレカラ

これだけは

心得お

ち、再渡の多いのもの非縁と知るべし。 せられるのもこの

大なを聴いる。ちいれがさる職権 

活動に導きを表して、 を関いたのでは、 を実施のでは、 を変更があって、 ななでは、 ななでは、 ないでは、 な

こんな時に少しの 刺戟でも痔は増悪 刀が消耗する時だ とて油断は出來ぬ 香が近づいたから 不の芽時は一番體

する。 をゆるめるなく 今治療の手

冷すべからず 便秘すべからず ●刺戟を禁ずべし 9酒ウヰスキー 清潔を守るべし 琲をのむな

・馬・自轉車にの 辛味類を食ふな

木の芽時の

をつけるべし、この場合 地思することがあるから。 快にあらずして、内攻して 化職菌其他の黴菌から患

日用よべきものである。 痔能を下すために患者の母 外松弾快丸は便秘を防いで

痔の申分

育と敬格された | 個は右協會は十三年度から地能協 百四十九回合計四千三百四十

前年度と同額 が単をかけることとなった 國產自動車 江界水力職制 海水

助として前年度と問籍三〇四、四 頃和十三年度畑作改良智元機関権一等助成を異へて普及能感に一段の

く関矩することは、本人の野来に傾向くなく、政治へどの多い。 ないようがい は かからであるし、又本店に人 程を集中するより此等の人 々を 地方の郷一般へ田すといふことも必要だと考へたからだ

六一関の補助が十一日始各道へ内にいる。 その反常指導を一層漫座化する であるが、指導調設流費の補助 Pであるが、指導調設流費の補助 Pであるが、指導調設流費の補助 Pであるが、指導調設流費の補助 Pであるが、指導調設流費の補助 Pであるが、 及用原種調設置貨所「『単任職子の施設別補助額は優良品機管 且補貨協変部への情報によれば天

の施設實施以来既に七ケ年を無

五ヶ年計畫の内容に関しても、今

べきものがあり、際ひ鮮門工祭と

本て、総当年を見るや本て、総当年を見るや 前に虞で働いてゐる

中、法物局の新施設と 法務局の善政 感謝の外はないが、し かし前記モットーの社 際の姿成の表示として

だ。初班出所後、當人或る鮮人青年だぞら し、成る版店か何かの

和江國境す道・過スル列車直・遭遇・代票的ではあるようにするのが最も、にこのルートは、こめつて昭和十年五月の権候、「職」行政上並めるようにするのが最も、にこのルートの観光其他の宣像がべく報測の努力が著けれてある。「魅かるようにするのが最も、にこのルートの観光其他の宣像が、質問我行政は、その機秘性に逐漸す。力を更に押し進めて、尚不光分だ。日本直轄達の改善の他、駐車運輸出を行政は、その機秘性に逐漸す。力を更に押し進めて、尚不光分だ。日本直轄達の改善の他、駐車運輸出を行政は、その機秘性に逐漸す。力を更に押し進めて、尚不光分だ。日本直轄達の改善の他、駐車運輸出を

立立中下東して風光、史跡或は湿(従って北鮮ルートは今や最も重要・ 理窓の展 望を輸しむ にしてもましることこと望ましいのであって、

かかる意味に於て、我々

一層必要であらうっこのルートは

にこのルートの観光共他の宣傳が、フトラとなること的はず、否と、市場とたる可能性が充分にあると設備等の改善が必要となるが、更

では如何すればよいか一者財倫則限の大ヶ月まで延期等に

|腫骨制度並に 何わもその取にれである。この努

ものである。これには既に述べた

日時を翻ざればなるよ が強い心語と聞く

び那を呼した

た、青年は選に居たり

員は加論家人工で聞いた、之を苗家の他の店

るずらな大目玉を浴せ 人の前も贈らず、 ��

域の駅を異へてゐる。 いて離り當人をして、しめたければ幽腹範疇『聲祭眼』の居行が出、警察官の教験も作行せ を與へしめない、常に ク自由人々とい ぷな心 移所で適して來たか分 らしめる、結局的科者 から、題の世界へ近寄 魔は野底氏ひ上れな 断くて當人をして、 20百八十圓十七

はあらさるべし

部を保護すべし。それには

小松寿の葉を用ふる他に手

第一報巡査を教養して時間とて登経首局も、 概されてゐるとを自聲 せしめないやうにまで し、その當人をして監

歴らなり

はもはれてのだのため

衛者を迎へることに本府も大體 | 彩の朝鮮に設ける水産油脂膳保力

我輩は決して、

苦しめ様とは決して思はない。止 何故ならば大田共は、歩しも処態を就改しない所が、張々に図院の態を記さいで、寒峠は食ら、潤マキスキーはのむ、帝やす、寒く難にけしからぬのである。なん性能くも對任 文那に對する皇軍の様なものだ。むに止まれぬ膺懲の戦ひであつて は民にない郡を宜証す。 無理に人間共を

店 商 置 玉 社会式株 (1) 店理代總 可互及東市医大・司本區標本日布度線

クリツ

のへいたいさんは、け

(1)

らのお山

いっはるかせさんもやひなさい。

田淵きよ

Ţ

つく が

年

ふもぼくらをまつてゐ

めもふいてきた。 つてきた。あをくきの

たきであるいてる。し

よんだとき

おいでよ まつて

じうけんの、ひかりうた。へいたいさん

へいたいさんの

れるしろいく でゐる。しづかになが

ばくらのねてゐるまよけふはやはらかい。

館道をするには平離で



武德舘

居られた山砂〇〇聯隊長の田中隆

今 ふ方が『青少年を投戦』る、諸君が是からの日本

年 の夏また て立つべきである。 のき、あらわ

いはんばかりのお顔し ふく目でも、たかい

だいさん! はるよこ!

また南極探検に**ゆ**く

内の平和運動に一生を捧げる環の

は一九二九年、三三年と二回にわ一門行家ガオドピア

かしですから偶然こゝに米ソ隣図

イギリスに

巨船が出來る

の発でテイプを切られることになり造船所におもむかれて命首ら金

んしたどの色々短かい音楽を

船をおそふ

そ純正

率らわけで欧洲列国陸軍の母蛇と 료 #D

トの五十年祭を記録して特別の切 マブラジルは網際語のエスペラソ

自己設 пπ 緻

|受らしい人。元氣な小學生が環山 | つたお散に| と突然直接部に來ら | る。国民第二陣の青少子前者ソニ

後『日本の軍人は何故強いか、そ

町不をされてしたが、紫古の風と

かり気だと親々火を取くせらた

春や秋の天氣のよい日

皆さんそろつて始めませう。

少年になれると云つても過ぎでは

の新スポーツ☆

がとり入れられて来ました。裏直は左高睐の木のバーを本物の鉄織いろんだスポーツの盛んな國ですが非常時の空氣にスポーツにもあ

し、同歩以下後手八二派の退却は第一度 が、着の銀風から見て穏かに一 れたが、着の銀風から見て穏かに一 なが、着の銀風から見て穏かに一 が、着の銀風から見て穏かに一 が、着の銀風から見て穏かに一 が、着の銀風から見て穏かに一 が、着の銀風が高いでありる。 遊

中心は 戰 兩氏の意中を忖度 記 一五步 B 飯塚勘 

蔎 太

才

タメニナル マメニナル サーシクテ ヨク 1 シクテ 7 Ŋ ナ ル 子菓養榮 グリコで育て 豆玩具で輝く

社会式株コリザ(変大・京京)

エ・エ・ア ツ ス ム ソ ンプラジル珈琲販賣宣傳本部東京·銀座四丁目·聖書館 ここの型店にもちりいれていません。明快になりも関がいたりもできます。

珈琲のお好きな方とよい珈琲をお求めの方々に

正しいいれ方 敢て純正ブラジル 珈琲をお 勘め 致し - 所に付加到些に約三年の摂るたて 純正 ブラジル珈琲は何時でも眞新しい挽きたてのものが これを構かついた布御の確認に入れ お求めになれます。それこそ正眞正銘のコーヒーです! K御送所申上げます。 との種技を溜められた土面又は琉璃 別のポットの上に持ち添へます その上から滞したての適度の熱渕を 徐々に注ぎ込みます。 助明がポットに振されたら直ぐにカ フブに取り分け的磁を流へサーヴ虫

算術科(第

は3で差は1

の分数を求めよ

37,8×1,5+ (7,5-4,8) ×15

(7) 1要をに3分遣い時計を取 日の正午に正し、時計に合けせ

8) 1回8 0 域に変ると 1割の 損がある品を 1 割5分離けて変

るには夏陵を最らに下ればよい

の全表面接と物理を求め上

に利息が6関軍れると其の公債 型面高は幾らか 算術科(第二日)

(2)大小二7の数の大きい方は 0,98で小さい方は大きい方の 1.明倍よりも0,5だけ小さい 小さい方は幾つか 3) ニッの矩形がある。其の概

である面積の比を求めよ

ると1本餘る鉛筆は截ダースあ

2.7種の所に1, 4氏の物をか けた。支配から他の方35柄の 所に何節の物をかけると差子は

6) 変置者の中に大正20年と

7) 銀の比重け10,5である。8, 3 kgの領域の簡額は長立方セ

を上であると現高は幾らか 9) 桶に水を備すのに大管4本

しよに用ひると幾らかかるか

金には其の月分の利を明け1.6 日以後のものには附け近又続見 の月は利を附け近。或人会50 ĮΨ

か。 配してある規則を何・昔ひます。
(四) 我國の殺日である四次加を
(四) 我國の公子として大切た務 三
(四) 教育に関する物語に 日兄弟
け付より方に助ける物語に 日兄弟
け付より方に助ける物語に 日兄弟
でお辞しになつてのますか。

(五)三月十日 東上どんな事の 東上どんな事の

平壤高女校 國語科(第)見

何ッサシテキマスカ 「之に從事する者」ノ「之」、

ニナリマスカウ 大小やうた事をすれば』ドウン

國語科

[5]

29

山の花の口からは白いる居が神空は口口暗波り正面に考える南 なさい。 1 精功 2 組織 3 假乞

(11) イ、嘉永六年に相撲の補致に來たアメリカ合義國の使(節)は誰ですか。

(三) コノかービニ番イデアル関

皇内臣民の祭詞を暗誦して

ロ、この事を約束させた修約をつたのは何時からですかっ

英

В

イ、コノ繪へ何トイフ神社ノ繪 鼓表セシよ。

(四) 管物ラポシ

焼物設置質現を自指し躍起となつ一いよく十三年度から常置に共し

【具稿】の村振興選動の稿化能医

が更に一段の拍車を加へ、郡内子

代照に並べて海鷺なさい

更生計畫及び諸雄設を進めてめた は邱内各勝人既置を通じて各種の

農村主婦講習會

は本府省局でもでの必要を認め、

志は上年來、清州に黄色垣草再覧 門草の耕作面積機型に伴い済州有

【清州】忠北の特盛物、散色積薬

清州で誘致

た旨、同方面に通知があつたので

元龍翔では非常に整んである

開拓しなければなられと長福和 を聞るには先つ間村婦人の分野

二、次ノ言葉の用ヒテ短文を作り

食では釜山

は注目されてゐる 版成務部長、三木水産課長と育見

萬程と配給したに過ぎたかつたの九萬二字七百五十足とその修丁五

の黄鑵は吹へて酵せずとの錆を定 二時間の短鐘とたるので輪翻頭項目件動場強数のためにはある穏度、箭水路開発により北方コースは約

がカムルチは新要に膨せられず健康が凍傷したが清州地元と 十三萬六千八百尾の主文があつた。て誘致温動を超し悪質省間にも競 慶南漁聯の强硬手段

水産會社は苦境に陷

昭光を見ないが、漁鞴側では

民にとつて魚類の不足とその情給 【清州】海岸線を有したい忠北道

海のない忠北

黃色葉煙草

た、なほ稚鱼購入の車込は今月末

產製品檢查所

年度から九龍浦に設置

地元民の願望叶

未だに解

淡水魚の 養殖獎勵

**自**)

然

楊州郡東九陵附近

貸合し穏々協議の上十一日李海用 九日午後四時から邑事務所で有志

作権受計器とが相折行して追捉す

殿(二)は昨年度十二月二十日頃府

【開城】府乃辟岩里八七無職李台

元警官の盗

干圓もする

毛皮の周衣

7東本町資産家採貨幣氏方に遊び

意義してこの舞開展看具に遊

日下取調へ中であるが同

高合養師の地に退装され

Q毛皮局衣一枚を信取したこ

否問に掛けてあつた干難

難去り又

隣接工場のゴムの悪臭に

**狸里高女生大鸡** 

防止策を練る

るに連れ棉花製塩地が利潤の多い

具質的運動を進めるべく去る

の喧嘩な主葉煙草

設價格の職で折合は

渉不成立を見越 合長が相撲へて上城、郭夏富局を都守、安東商工會顕並に伊藤繁宏

## 度々権方設置使情があつたが愈よ - 三年度嫌弊で設置と内定した。 州にある孤敗馬附近は開境が早 川沖の海の難所 附近一帯は策原基の名庫地であり 米院繁榮會 航路は二時間短縮

まで三日间、長調面周山洞婦人會 向上を聞るため去る七日から九日 活に浸透せしめ、四村婦人の質的 の各般に亘り即行法無理師を選生

ある

室で開きしたが護案は左の通りで

で府會は下一日子後一時から會議。天一ゴム工場のゴム臭紙で風の日

さのふ開會

るので将来校会の音楽も必然的

水原學組會

・ 本版市場址受費関降上質図▲府 国外版市場址受費関係と、本動成製力医分本で表別の課稅原準並に一準及特別看業役の課稅原準並に一年度に賦練すべき別加稅の課稅

陸城の陸軍記念日

駅町地光海面埋立工事費機模費 「選の夏大尉の軍事機能費 料重器及び下水工事費起價 ◆松 三時から会會家で 穆軍機 第一回公債 株上償還 ◆府北部経 「再用」。 電光点で 40 7 kg

記してゐたが、それは今回は異現 だかった。この婚がによって海 いらずに明感 に既に關係方面

ひ春風に誘はれて飲んだ酒代

ずに鐵路の錆

命上

日面協議官共三名のが鉄建場を行 面談補選系同上付 

数工するものと見られ

つたが當返者は左の通り

乙女心の感情は避暑の一路、人日ころ根題がいつも水波でに行く

ので部階民機動員で探し廻つたと

[清州] 前副是是李寶代

郵便所

清州本町に

午後八時元普通使前路切から南へ「江岸にゴよ歌か」足脱る東へくる

似。その認可を得て過載率、同門

七娘投身自殺

飾いをしてるたもので

住庭に展室を出たまし数か見れれ 【臨州】面内又既里尹承興氏の二 川荒しの大泥

の外京城から二名、大田

遊廊師りに逮捕 役害三千 圓に上

> 側投げ出す 開城河永禄

上上方から洋服地反物三百回にか六 極手根型(一)を持ち受け構造の る

(百二十百) 取炭坑露火掘(撫順ノ路大掘)

立及び記念館設立基金として 學校設立者放金員基女子の銅像紙 河水喇叭 基十年間

カー・主トシテドコニ送ラレマ(五)我関第一ノ輸出品ハ何デス

スーま(百七十一頁) ホ、コノ給ペドコノ給デスカー

Valiva

案を謝職決定した で絵香具長疣郷の下に開催し続声の通り十日午後二時から那會議場 [長編] 都遇行迅興委員會出來 長湍農振委員會

个職太郎氏 (開規稅治學

プタミンへのロー

本国四本町八年版)

東京·大阪田邊商店

西 牧 (幼兒三ヶ月 大人一ヶ月分)… 大人一ヶ月分)… 五四粒…十頭五十銭

図を3月10日郵便貯金に入れ 12月30日引出した。利子何

件三千回以上の都盗をしいた 白したがたは韓郡多数ある見込 【水原】學校組合では七日午後 てもハ に用ひ

12 朝鮮郵船與出帆 (出情保集用電話) | O 三元

嫌はれてをつたのです。ねばならなかつたゝめ、何人に 臭いベットリした油を多量に服 見ても明らかなことです。たい

る肝油が一ばんしいことになります ンADが出來るだけ多量に含まれて つて油は出來るだけ少くて、ヴィタ であることが乳つてまるりました。 量に含まれてゐるヴィタミンAとD臭い油ではなくて、その中に極めて ころが近年、肝油が効くのは、あの

いた。 ない人を丈夫にするため・・お産前後 ないないで、 ないないないで、 ないないで、 ないないでで、 ないないで、 ないないで、 ないないで、 ないないで、 ないないで、 ないないで、 ないないで、 ないないで、 ないないで、 腸に障らず、愉快に服用し得ます。 松肝油ハリバは 一鱈肝油に比べ敷 同級肝油を小豆大の小粒としたもの 百倍も濃厚にヴィタミンADを含 でするヴィタミンがあり、その名。 常するヴィタミンがあり、その名。 常な一盃の肝油、或は十餘個の味。 ○ 四季的路海鐵。
○ 四季的路沿。
○ 四季的路。
○ 四季 に川人日 群山 日 木浦平日 の地多市城部 長崎一三角繁語 緑 江 丸 大津三日 「川平日 大連舎行 大連舎行 (木軌中)

大人……四粒 ハリバがたいへん賞用されます。 を静使する人々が視力減退を豫防す母兄共に健康であるため……或ひは 會社でも、工場でも、近代化されめ……に近ごろ學校でも、家庭で の急行船(元山ョッ名古屋直航) の急行船(元山ョッ名古屋直航)

リバが盛ん 家庭で 工場

も會社でも、

P

しも疑問の餘地がありません。油の効きめについては、もはや

られます。

り廢りなしに用ひられて來たの 十年も幾百年も昔から少しも流

区崎汽船出帆

阿波共同汽船》出机

HVan



星進第次み込申御へ舗本ともかめ國公芝市京東をトウレフーリるす題と 新草の剤母酵 🍵

● の記すと表条領本ともかわまた。 ● の記すと表条領本ともかわまた。 ● お 六 目 音

|胴帯する各種法令は「十四」に提出せしめ、各署はこれ等志範、の成績によつて本年大月前排二百|

を四月三十日まで各種保養共事係、劉練所長の手許に芸術、所長はこ

**戸月下旬に各種法令發布** 

の上所職の知事に提出、道知事は 歩兵としての必須親目を

者に對する規定の各調査告を作成 名(歩兵在營二ケ年)を採用して

人民へ服會のこと 要する。たは詳細は中央電話別加

この管理によって審査した上、オーめて十二月一

質せしめるとになったもの

扶養費控除 戶別稅家族

三部隊長

必ず我等の手

小松崎大佐の驛頭談

里であり数年前最初に取してゐた

暑でも頭をひねつてゐた京城祭町 | 果、鉱明は大阪でも總里でも「世 【既報】謎の失踪事件として龍山」は龍山素体安保りで飲意調金の結 かけては同様後二、三ヶ月すると 僧を持たら』と女に精暗話を持ち

實は女房置逃げ

扶養養際除止每年四月一日現在

破選税賦 鎌地斯により戸別税家

年配丁四歲未滿、六十歲以上支

龍山署の調査で判明

が掛から次の規定により月別税家

雪解時の

除軍今回の定期異難で北支戦線か

い西軍幼年市受闘育高長に禁轉

弧化を要望 物質的總動員

大石少佐の談

夜、松月町の異變

けてゐた削船山遺異分隊長大石正

撤去分嫁長に依頼したのセナー日

復興に懸命

で請受付發表 電筋局で | 二関の脂が大音響と共に崩れ、電話至無開通 京城中央 | 月前八五牛込條音氏の核手高さ

二間の別が大音響と共に脱れ、間

を多へられるので贈の上下に位す

丁][日华後八時四十分ごろ京城松]物音と共に飛出し無事だつたが、

見込であるが、徹底は其他余く

昨夜卅棟を全半燒

民の救助高端手配中である

たたる智良路だけに瞬く間に原郷と出火、木利の便盛しく加へて名

上吹少殺

武態を描て松井大府と共に数

後者時年の旅客様で「西脇高橋嗣官等に型」

世倍の 頂敵粉碎

悲壯・金部隊の敵前突撃命令

汾にて

大津特派員

「軍に突入、こゝに火の田る様 刀となつて突撃ラッパも勇しく 人を動かす急所

歌を抜けてみる金部隊は、沿西北 四時の経部を併せ約六千の敵部

一様は味方の爾側に向つて兵力の地

けふの天気

示

カタログ漁星

(各地に特約店あり)

日本軍に占領さるれば役四に一た

を受信した、その時部下の一人が

〇〇部院長以下全観的版は織く慰謝してあるが、金部版

選進し、対三十倍の耐に向つて散銃と勝戦、死を賭けた、

側から穂攻撃を開始した、先づ後

北連して来る五十四節、八十四節併せ六千名の職大割隊と

于名

「銃座を占領し、さらに向つて來る」

した、開戦午後五時中

第二日の戦闘

男。白二胺、涂粪甲、檀芬子、兔月凉、金砂糖、金菜醇、金砂糖、金黄醇、李香醇、紫菜醇、柳月相、梅季 化联男、脱菜子、雌素 進明女子高普

**中九日午後**二時間校三塁

A京麓道廣州郡様生面大批里五人 つ風器できれい ○ばり出した。十二日子後六昧。」 若草町の若草場へ連れて行き

丁であるが元素でのすさの面持で、奥服店に進話して上げようすと親 佐は三、四音中に王壌へ赴任のは、世銭位の朝鮮服の男か々内地人の |歌記ちゃないから何も話しない。切に近寄り々それには注服を一階

生生。外大年生。幼年知識。幼稚園(年生)。然。年生,然是年生,外四年生)

食 堂 縣汽中都名に依り6

大学 中 和服技統年期出数名

披髓

八大學習雜誌をこ 得られない大切な知識をも與へる

學期!!用意は今!!

植木製

子様だり

すお與べ下さい。子様の将來に備べ

電話光三四九八、複響アペート で新にして交通整度 である計算あり

日本 国程度 でない 非領良好に でない 東京 でない 非領良好に

氏 名 在

逃展するに作ひ世は経々複雑化する。

**协参**回回 一个

ある。即ち智力、頭脳の間である。時

今後の戦は計學戦、經

原島市横川町東京三番種籍忠学の大カメログ定便案内書送学

のとれる學習記事は勿論、學校のみ

田舎出の少年やら

異はんといけないから買り

れ近し一勢を野野を開発を

日本軍の威力に大恐慌

本の主要を表している。「本の主要を表している」と、「本の主要を表している。」と、「本の主要を表している」と、「本の主要を表している」と、「本の主要を表している。「本の主要を表している。」と、「本の主要を表している。「本の主要を表している。「本の主要を表している。」と、「本の主要を表している。「本の主要を表している。」と、「本の主要を表している。「本の主要を表している。「本の主要を表している。」と、「本の主要を表している。「本の主要を表している。」と、「本の主要を表している。「本の主要を表している。「本の主要を表している。」と、「本の主要を表している。「本の主要を表している。」というには、「本の主要を表している。「本の主要を表している。「本の主要を表している。「本の主要を表している。「本の主要を表している。」というには、「本の主要を表している。「本の主要を表している。」というには、「本の主要を表している。「本の主要を表している。」というには、「本の主要を表している。」というには、「本の主要を表している。」というには、「本の主要を表している。」というには、「本の主要を表している。」というには、「本の主要を表している。」というには、「本の主要を表している。」というには、「本の主要を表している。」というには、「本の主要を表している。」というには、「本の主要を表している。」

「本の主要を表している」

「本の主要を表している」
「本の主要を表している」
「本の主要を表している」

「本の主要を表している」

「本の主要を表している」
「本の主要を表している」

「本の主要を表している」
「本の主要を表している」

「本の主要を表している。」

「本の主要を表している。」

「本の主要を表している」

「本の主要をましている。」

「本の主要をましている」

「本の主要をましている。」

「本の主要をましている。」

「本の主要をましている。」

「本の主要をましている。」

「本の主要をましている。」

「本の主要をましている。」

「本の主要をましている。」

「本の主要をましている。」

「本の主要をましている。」

「本のま

門部國統計和學學生 女事 新贝提用上商女车 斯贝提用上商女车

**貸**家 二階世線元作り家最 京城府西大門町二丁目一番地 ノ三〇

若妻服毒 土泉土

電話大塚(86)〇一川〇帯・六七川〇帯東京市小石川區名荷谷町 今十 イ ボスト (三文学成) アケメー 日本タイプライター 宗教職職権規則書宴三銭四ヶ月卒 東京職職権規則書宴三銭四ヶ月卒 1 大学成) アナル (三文学成) アナル (三文学の元) アナル (三文学の元) アナル (三文学の元) (三文学の元

(報券三台)

精神病者縊死 京城大和

特別傘収

社員採用 記典 工程英雄漢別及班等科学 と近年 工程英雄漢別及班等科学 と近年 工程英雄漢別及班等科学

タイピスト
邪女及事務に無触あ

社 体 高等の場合では 東海の場合では 東海の場合では 東海の場合では 東海の場合では 大正コンクリート工業所

製 を地膏干坪 製 を地膏干坪 の 東葉二十年の老舗 可地引・茶葉共親 内地引・茶葉共親 内地引・茶葉共親

だがきってダンタイムス スウヰングジャズ舞踊團一行のセルビアン

正規をあてタンタイムス



手権課を浴びて戦死した、真傷す に関えるのはあらかに語る戦友司高島新部隊投山下○○名の兵士が」 戯にパッタリやんだ、完使の職権

御入學

ピアノ金六百五十圓より 御進級のお祝に 是非一台を!

オルガン金三十九圓上の

集企の保持集



作

譜棋選特日京

元と一緒に、戦災のかして遊びに 部所であった。づつと昔には、選

自的で来たのは今夜が初めてで 元本、流風は、遠見以外の男を一で僕と此處へ来てふるんちやない 人も知らないほだから、藝者と一事が明らかなんだから』

つと無反省な凱森な生活をすれば 歴は一度もたかつた。 三十六にな はじめてこんな辛い思ひをす

いわいくら越者だつて、崩巣嫌ひ 子ういがまれちやお話にならな いった事ばつかりおつしずるの 『ひがる根性が帰いんだよ、好き

(分)二時八後)

んさ小家柳

平道

部高段八

即一鏡水並段三程

13

足をうちこらし音羽屋一行を敷つ と記した解析を引きぬいて頭番人 であつた。養に强き三次は火井川

の失ふ所の動を得て、コリ命継に膨棄し離常に至り海峡スをめとり其

服し替ってきるり以ぶは哲子敬作

自を失ひ職土老翁に依り無目職に 兄火闘隊争と梅辛山寺を争び撃は

-趣味講演

優と残り言者の側を触れず奉仕せる、南管は文郎は、简管、御前諸部し聞いて今より以太に善子發術的に優異だ。南國的実調を歌ひてゐ

の地方的色彩をうけて観測し下和

来たといふなである

ディを救はうとした順学の時、ソ

て宮吏採用試驗を受けて見事に合

し狀元といふ高位に就く事が田

發生した音調であるが遊響機能 指替は本來からいへは変形南部に

んと関係対策を守り守護に任じ此一音の別稱がある。使用する樂語は

業してふると 衞(昭)の前に 闘 ースメリー事を破つた時の物語で出て実は一人総蔵で夫の身の上を フランス・イメリーの場合軍かオ 慶和常園とは犬が受強のため都に ルフニリノとサンマルチーの際に

た。少年は「便もロンドルデャ人蔵の探子を見られるかと聞きまし

たので、特技は少年に木に登つてたとおりこの木が立っていまし

(金) が飛んで來て合格した事を一す、六月のある順かた朝のことで

す、イミリー軍の野兵小院が膨胀」が見つけた

先住民族薩康

入名が独議に及ばんとして心を所一別の子孫であり彦大々田見録と即 井川に來てみれば、青羽賦一行に「あり由來廳、隅、日三州の地は日 を持つて普洛屋のあとを這つて大一田見尊の兄命)が無人の騒なりと

ていろいろ物を試く『積城の時に

八さん或る日御隠居さんをたづね

いっても、旦那頭めに位いた組

つた。何の食めに十四年間を、命一分の心に吐つた人を見つけるにき でうかな まつてますい

(8

お世路になるにしても、少しは自 な人とこんな思へ來やしません。 何故ですかい概入りといへば失い 城が帰に来てよめいりといふのは ではありませんかし、イヤ製に良 奥さんといふのはどうしてです! 行わされが今度人の女房にたると 既があるからヨメイリだ。「なる 「奥さんとは子供を産む時に店先 が二つ夫にも眼が二つ合せて四つ

製造不足。 次に自首五丁七だが、 のところ、暴は郷く鰤く、 まらで大……と云ふ人があれば、それは 目も飾らず提浦、馬首六十六まで

本日の無百五十六を(い)の方が一六の所で由地が出來るところを一

若し昨日の白百五十五に針する

はあるが、白先たら、白が百六十 扇百六十四以下白六十六は後手で

さて、白百七丁一に對して思が

心配無用の理

光眼腐らす

山

道

人命命

方へ一間飛込み、又は左方黒官五 哲樂往生』 そして自首七丁一

『樂往生』をして自首七丁一け左一と切られて、風が早敗けの「非

十六)に於て「個人は彼は尾」と

本居宣長はその曹宇古事記集。(の私性に富み所謂貧以頭便今日に

【前日時20分】平川清高

至らしめ交代に其、 截を寒じ或は

席するものあり 藤 W B 人が尚武

「〈舞り歌」とが主てあつて之に作奏 れてゐる。又南帝は『指』『曲』 上四管と下四管の二つの集脈に分

三語』の三様頼い青し曲は衛唱

知らせたといふのである

丁六の頭に跳枯、とい符記。

黑家總動員

白はこの手で長考二十六分。既に 『黒家穂動員』の體

です。「此通り佛城を見ろ佛様に ね御隠居、人が死ぬとどうなるん

岡 政 談 【時2後】

をコキドしてゐる職人がゐた。越一前守と勢力を供を種の遊戲故め大 総へて行つた。 處が先客でもら聞 姚から茂州の身代越被加の一軽複お氣に入りの與力石子白石南名を 三太萬助に美はれたが、個々その 前守が苦笑したがら覗いてみると つ排つてるて盛んに、大阿越前守 今日も碓戸の柳が見頃といふので 大岡越前守といふ人は、時々ぶら 久保典院が無想した事から、五郎 のおびでありそのおびに奉行の起 た。何とかしてあく云ふ城を女母 に持ちたいものだといつて仲山の 船の中で、窓睛しい美人を見染め 前守である のだ。この時間がとして此場に表 三太高助の力では傾何とも を現したのが天下の名奉行大同戯

一般なんかとこんな所へ来たのが一般能はいくられるでも心がみえて一般といふ江戸ツ子のチャキテヤキ 行くばかりて、少しも解がのぼつ」である。五郎線はその騒流、渡し の男である。流石の越削守でさへ てこそ、佐竹侯にそつくりの五郎でなければOOと言つたので、さ 申込を聞るために、金の夫は大名 になる。即ち、お野は城た軽艇の歌もこの渦甲に巻き込まれること 觀を本質の大名に仕立て、大名の

云はないで下さい、

と知つて解へたいもので、今夜の一つくりの處から人呼んで大名上即つた。 酵はうと 当ら気が芯にある 官職で、類形から頻賞まで大名で 関は 一人石上れた

はきめて本たのだらうが、やつば

新取祭實況—遊貨縣官幣大能多 同二等(東)劍閣物語

() 洞元憙美太夫·外 () 洞元憙美太夫·外 () 洞元憙美太夫·外

三、防共の花覧(ラン

一併しさうな顔をしてゐる。整悟

でしいんちゃないか」

髄の模型をのぞいてゐる、

元ださんなことおつしゃるんで

ちつともそんなこと思つては

るせんのに:

同二時 人學試驗合格潛較裝(京阿木田瀬步作 片桐 政務

城)京城玄子實業

いやなんちゃないかい

**世界に生きてゐれば、何時か一** 一何を呼んやりしてゐるんだい」 そんな事へも出て来る、斯ちい

さらいはれて知がつくと、玉崎 てあるやうに思いれて……」 『すまん、どうもお前が、駅々來



曰

酒は玉崎よりも溶散の方が腸か|間違へた男、これは七代鏡いた左 これが東北の大名佐竹侯に瓜二つ

がった、浮氣の一つもしてやれ、『折角此處まで來て、いやがらせ

総は千年のは其年といふけどあれ「立になる」 やたいかひどいやつだ。アだけど 隣の先生に世界の果は何だと訊い

が出なくなつて五週くれたさうち て先生たらとうぜんそくが出て覧 らオクサンだい 八さんぞれからそ

れへとしつこく訊くので「お前は でしないで奥の方でお遊をするか

わる

黒働く働く

百五十七に連続する白の光手依分(馬から(る)と切られる事は、こ

期官七十と県に後手を引かした白

と独称される規模ではある。底で

一に、黒は明日百七十一のすぐ右

次は自の手盤で自百六十七以下

の関係があつて、恐らく自百七十

ら百五十六の頭に跳指がれる優型 其魔学は四目位。だが作し、 左上隅に(イ)だと、大手は三百

福っまた百七十一のすぐ方だと、

鏡

が

笑ったから並木氏いさくか除らさ 全局に限を光らし。終に育心の後

しつこく訊くから困るお前この何

はならない。「この通りローソク もやつばり極樂へ行くんですかり 「鶴丁龜は人間ではないから佛に

三までといる現光手の侵分、また一當てなどだと、直ちに自から百七一いふわけで、心能不用。 それが先づ黒百五十八以下百六十 併し並木氏は複然元氣を出した れに私好を與へて復讐してうと られてゐた五郎殿もだんとしお豆 である。即ち馬賈七十を手拔、又 ふのだ。初めは此の腹脳の糸に塊 は黒宮七十で買五十七の左下角に 質の彼の父儀兵衛はお題を越後至 ば北郎献の眞賞を知つて彼の懐へ は百六十四の直下で、職乎連絡し れは心配無用、黒(ろ)なれば白

うなつてはお夏十五郎説や仲間の 響の犠牲とならんとする。既にか せられて似宅へ曳かれ、精器な徴 が可穀物になって來て、遂にお望 | てその大能力放送とは何のことで は無臓のために影覧場の 送り返す。ところがその越後でしたりたいだらうと思います。そこ 微に職人氣一の位大きな設備なのでせう。 せる、大電力放送所といふのはど れど一様でんな大電力の放送をす

支益と 緒に瑞玉縣川口市の第 で分割はラデオを通じて全層の ト情様は左様いふことをお知りに

浪花節野狐 三次

0<sup>327</sup>

島田の宿。この宿の江戸屋といふ 沿りを重ねてきましたのが東海道 は値につき入里行つては確をとりに稼ぐ旅でもないので七里行つて 江戸を後に旅に出た野孤三次は別

ラデオ訪問

東方形顔のお夏を衛甲に陥れ、こ一も度々放送したことですから皆跡。をしてゐたのが十年掛りに退職に 一送を始めたといふことはラデオで 日本放送協會で今度百五十十日故一掛茶屋で女中を超手に一杯飲んで るた製建敷に十四五人連れで食事

四、統領の一護り前らしい 町子) 本田 日本民談研究會 同元等10分 預期調 同七時五五分 ラデオドラー 同七時三〇分(東)台灣音楽中より)

京東。舖本

七 源 野 天 店商源近壽舊

中のすのちくともの

十四日(月)

同七時二〇分(東) 変勝音樂(泰一同一〇時四五分(東) 安都語 二の同七時 ニュース・天風見込 間一〇時(妹) 地方へのニュース 翌日の養祖 司八寿 成》(一)世界体人傳《精木正色大時(北)世界体人傳《精木正 より)
日獨音樂園際放送(ベル 脚色花屑出 果京放送道語研究會

ース演奏―J OA及文 薬部編局七時五五分(東)日曜特件ニュ 鹿稚薬正桑南県側 神の ス 一〇 一〇 時五五分 英鉛ニュース 送

中より)南管「御前荷音」

門ってゐだ方が好いー

どう思つ

年前六移五五分 ニュース 年前六移五五分 ニュース 日本的大移五五分 (東) ラデオ開降 同九時二〇分 (東) ラデオ開降 同九時二〇分 (東) ラデオ開降

◎常磐排。三保松富士於明。

酒でも飲んで自分を忘れよう、

自分から猪口を取ると

し頭きます、今夜は……」

云ふので、用意の料理と酒とが

十三日(日) 放

明報で入事会議会位者憲政(京 が)京城第一高女・京城第二高 女・同(平湖)平城師和 女・同(平湖)平城師和 女・同(平湖)平城師和 城)京城第二高女韓部 城)京城第二高女韓部 城)京城第二高女韓部

送

そこへ女中が風呂を知らせて来 泉を廻してしまる こうな数を見ると重ぐそんな風

IDDK

| 本語子の機能配合に乗ぎ | 日本語 | 「機能を行う 完整では | 本語子の機能配合に乗ぎ | 日一時 | 日本的 | 日本の | 日

20CG.C

が普須重の統人、三大は早遠祗人 | 贈寄祚章の参子火魔珠命(華大幸三大が出やらとして目についたの | 酢芹命草醛 | 酢草入等ご 即 も筆火 が故に此の名あるだりと言つてる と関じ事人は絶れて総徳く猛勇る一族としての第人の足跡をたどつて る古来事人の標底に関しては諸説 (巻1)に父 見たいと思ふ

**秀より一足先に田立した。後れて** 山の話に花が炭き脊羽屋一行が三 た江戸者回志の事とて暫くに四方 上る音羽屋一行であつた。旅に出

其の関係を時間の許す限り述べて

台灣音樂 【午後七時三〇分】 と『語』は減過がなく寒ら合奏で「指の「驚馬才能」は前奏館ともい ある、此の放送は『曲』の蓄散客 た岩者が製相の紙と糖に落ち入り 罪となるが宰相は音楽正が身分が一 宋の時代に呂蒙正と音ふを変の歌 間が主であり簡単に説明すると昔

よべきかの

百島朝泉は昌家正が高位について

でナイフで小さな枝の皮をむきなへ來ると、十二歳位の少年が一人

低級に出かけ

ました。とわりこの

三時間

得へるといふ意味を音樂だけで表 百島が群れて飛んで來てその徳を

がらステッキ

一をこしらへて居りま

によつて意識し妻を残して都に出 はれて密蔵に住む事を愉優なくさ 低いのを掘び二人を退び出してし れるが音楽正は案相のとつた態度 人は宮殿の如き家から退 現したもの 名作物語

鹿港集正 军南米國

南管。御前清香

これは西殿一八五九年、ロンバル 時間の世東京コドモ港の大学での学年系統のアンパルデヤの学年系統 調色地東京コドモ に一本の非常に高いひとろくし 特技は場か

たか。后根か低くて遠くか見える ましたが、 ぜつて敵の節

内には進も居ませんで おりて家の屋根への る騒死者の一人として非られたの

北部等海行 九 三月十二日 北部等海行 九 三月十二日 北部等海行 九 三月十二日 北部等海行 九 三月十二日 医天阪商船艇出机

PT 리

門司基極近行 高蓬高

した。彼はイタリー軍隊の名誉るイタリー軍隊の敬禮を受けてあま

後三色族に包ェれた少年の死體がを発行さした。それから数時間の 富つて木から落ちて勇士しい最掛させんでしたが、三つ目の弾丸がんで来ました。二つ目までは富り う 5 扶然吉穏県 らり 禁河林緑龍 ちり 禁河林緑龍 丸丸丸丸丸丸丸 

痛"苦痛"

0







